

令和3年12月1日

関係各位

立山黒部貫光株式会社

令和3年度 立山黒部アルペンルート営業概況について

このたび、11月30日をもって、アルペンルートの営業を終了いたしましたので、標記の件について、下記の通り、お知らせいたします。

記

1. 入込人員	富山入込	15万2千人	令和元年対比	36%	(-27万3千人)
	大町入込	15万2千人	令和元年対比	33%	(-30万6千人)
	入込計	30万4千人	令和元年対比	34%	(-57万9千人)

2. 営業日	通年営業	(電鉄富山 ~ 立山 駅間)
	4月15日 全線開通	(電鉄富山 ~ 信濃大町間)
	11月30日 営業終了	(立山 駅 ~ 信濃大町間)

3. 旅客の動向等

①新型コロナウイルスの影響（2年目）

令和2年を上回る感染拡大の状況から人流を抑制する政策が続き、全国からの誘致に繋がる GoTo トラベルも無く、海外観光客の停止も長期化し、地元県内や近隣地からの個人客誘致に頼らざるを得ない状況となりました。

国内のワクチン接種率が向上し、10月以降は感染縮小による宣言解除で全国的に旅行が活発化しましたが、大都市部からの旅行需要の戻り幅は大きなものではありませんでした。

②国内入込客（303,100人 令和元年対比47% -340,000人）

全線開業50周年の節目を迎え、魅力を広くご案内する好機でしたが、全国からの誘致が難しいため、富山県支援の地元・近隣県向けのキャンペーン自社商品で個人旅客誘致に努めてまいりました。一方で、遠方行程の学生旅行が近隣行程へ振り替えるケースが多く、来訪増加に繋がりました。

本年は営業休止をせずに旅客受入・誘致に努めたため昨年よりは入込が増加致しましたが、全国的な誘致が叶わないこともあり、これまでの例年実績には大きく及ばない結果となりました。

③訪日入込客（900人 令和元年対比 0% -239,000人）

昨年同様に各国間の観光渡航が無い状況であるため、訪日観光客はゼロとなりました。そのような中、春の期間におきまして在留外国人の個人旅客利用が昨年以上に見受けられました。

4. 令和4年度営業（予定）について

- ・ 4月15日（金）全線開通日（電鉄富山～信濃大町間）
- ・ 2022立山黒部 雪の大谷フェスティバル（4月15日～6月25日）

以上